



# 国民春闘共闘

2026年度 第20号  
2026年6月16日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

26年・第2回夏季一時金集計

## 単純平均 1.94 カ月 635,849 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6月11日、2026年第2回目の夏季一時金集計を行いました。

### <回答状況>

	2026年	2025年同期
回答引き出し組合	636	626
うち 妥結組合	234(36.8%)	292(46.6%)

### <要求と回答内容>

集計方法&対象		2026年回答	25年同期	同期比	25年最終
単純平均	月数	1.94	1.98	-0.04	1.90
	額(円)	635,849	643,357	-7,508	603,096
加重平均	額(円)	584,250	613,198	-28,948	600,027
	組合員数	81,895	91,382		154,645

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	26年回答	25年実績	実績比
単純平均	月数	515	409(79.4%)	141(27.4%)	1.96	1.96	±0
	金額	300	209(69.7%)	180(60.0%)	642,438	633,890	+8,548

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.670	1.336	0.424	1.110
	前年同期	0.678	1.318	0.493	1.296
	前年最終	0.762	1.244	0.493	1.248
	額(円)	70,627	243,729	81,383	141,156
	前年同期	79,672	245,732	107,159	113,251
	前年最終	78,555	241,605	107,159	109,448

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

6月11日に実施した2026年夏季一時金第2回集計には、別表の23単産・部会から報告が寄せられました（前年同期2025年6月12日：23単産・部会）。

回答引出し組合は1831組合のうち636組合（34.7%）で、前回調査（5月29日現在）の398組合（23.4%）から238組合・11.3割増加しました。前年同期の626組合（33.2%）と比べ1.5割上回っています。

春闘期に夏季一時金交渉を行った組合も含めて、回答引出し組合の11.5%となる73組合が数次の上積み回答を引き出しています。前年同期72組合（11.5%）と同水準となっています。

回答引出し組合のうち妥結・収拾方向となっているのは234組合（36.8%）で、前回調査の165組合（41.5%）から69組合増えましたが、割合では4.7割下がりました。前年同期の292組合（46.6%）を9.8割下回っています。

### 回答内容

回答月数が判明している571組合での単純平均（一組合あたりの平均）は1.94ヵ月となり、前回調査（5月29日現在）の2.00ヵ月から0.06ヵ月減少し、前年同期（2025年6月12日現在）の1.98ヵ月を0.04ヵ月下回りました。

金額回答のあった314組合での単純平均額は前回調査の668,545円から32,696円下がり、635,849円となっています。前年同期643,357円を7,508円下回っていますが、前年最終集計（2025年7月31日）の603,096円を32,753円上回っています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は584,250円で、前年同期613,198円を28,948円、前年最終集計600,027円を15,777円下回っています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では515組合の単純平均で今期は1.96ヵ月と前年実績1.96ヵ月と同水準です。このうち141組合（27.4%）が前年実績を上回り、268組合（52.0%）が前年同月数を確保しています（前年同期：前年実績超148組合・28.8%／前年同月数261組合・50.9%）。

金額では314組合の単純平均で642,438円と前年実績633,890円を8,548円上回り、引上げ率は1.35%となっています。180組合（60%）が前年実績額を超える水準となっています。

回答月数の単純平均を産業別に見ると、鉱業・建設（2.41ヵ月）、製造（2.30ヵ月）、運輸・通信（2.29ヵ月）、金融・保険（2.50ヵ月）、マスコミ関係（2.33ヵ月）、その他サービス（2.01ヵ月）が2ヵ月以上となっています。卸売・小売（1.68ヵ月）、医療（1.60ヵ月）、社会福祉・介護（1.59ヵ月）では厳しい回答状況が続いていますが、医療で前年同期比プラス0.05ヵ月、社会福祉・介護で同プラス0.24ヵ月となっています。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の11単産135組合から報告が寄せられています。

このうち、パート、アルバイトなど時給制労働者の一時金獲得は生協労連72件、日本医労連53件など134組合となっています。月数報告のあった94件での単純平均は0.670ヵ月となり、前回調査（5月29日現在）の0.592ヵ月（72件）から0.078ヵ月増えました。前年同期（2025年6月12日現在）の0.678ヵ月（86件）、前年最終集計（2025年7月31日現在）の0.762ヵ

月（119件）は下回っています。また、金額報告のあった43件の単純平均は70,627円となりました。前年同期79,672円（37件）を9,045円、前年最終78,555円（51件）を7,928円下回っています。前年実績と比較可能な組合での単純平均を見ると、月数でマイナス0.02ヵ月、金額でプラス7,736円となっています。

臨時、契約などの月給制労働者では90件の獲得報告となりました。単純平均月数は62件平均で1.336ヵ月となり、前年同期1.318ヵ月（79件）、前年最終1.244ヵ月（104件）を上回りました。金額では43件平均243,729円で、前年同期245,732円（32件）、前年最終241,605円（37件）とほぼ同水準です。

継続雇用者では、時給制労働者は生協労連16件、日本医労連1件の計17件の獲得で、単純平均0.424ヵ月（12件）、81,383円（7件）となっています。月給制継続雇用は39件獲得で、単純平均1.110ヵ月（23件）、141,156円（12件）となっています。